

イトーキの業務システムにリッチクライアント「Biz/Browser」を導入 - 基幹系とオープン系をシームレスに統合 -

日立製作所（本社：東京都千代田区、執行役社長：庄山悦彦、以下 日立）は、アクシスソフト株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：登坂 忍、以下 アクシスソフト）と技術協力し、株式会社イトーキ（本社：大阪府大阪市、社長：鈴木 昭、以下 イトーキ）の企業システムプラットフォームとして、エンタープライズサーバ「AP8000」上で稼働する基幹系業務システムのフロントエンドに、アクシスソフト製リッチクライアント「Biz/Browser」を導入したシステムを構築しました。

今回イトーキでは、2004 年 11 月より本格稼働する経理・会計仕訳システムに「Biz/Browser」を先行導入し、2004 年 12 月より全社規模で 1,200 ライセンスの導入を計画しています。

イトーキは 21 世紀の新コンセプトとして「Ud&EcoStyle（ユーデコスタイル：ユニバーサルデザインとエコスタイルの造語）」を提唱していますが、本コンセプトを製品開発のみならず、企業全体の業務システムにも適用し、さまざまな情報システムにおける TCO の削減とユーザビリティの向上を目指しています。その一環として、同社は 2003 年に「AP8000」上で稼働する物流システムを「Hitachi Web Server for VOS3」の適用により Web 化し、従来のエミュレータ入力に加えて Web ブラウザ(HTML)入力を可能にしました。これにより、同社は社内ポータルへ基幹系業務システムを統合し、業務効率の向上を目指しました。

しかし、Web ブラウザ(HTML)入力は、エミュレータ入力に比べて画面表現力が豊かになる反面、画面表示レスポンスが遅くなるという問題があったため、Web ブラウザ(HTML)入力へ移行せず、基幹系業務システムを行うときは社内ポータルの外へ一度出て、エミュレータを起動するユーザーも多いのが現状でした。

このような Web ブラウザ(HTML)入力における画面表示レスポンスの問題を解決し、ユーザビリティを向上させるため、日立はアクシスソフトと技術協力し、システムのフロントエンドのプラットフォームとして、業務システムに実績のあるリッチクライアント「Biz/Browser」の適用を提案し、イトーキの基幹系業務システムに採用されました。

その結果、1) 画面表示高速レスポンスの実現、2) Fn キー（ファンクションキー）などキーボードの割当てが可能、3) 伝票入力などの業務オペレーションに適した機能の充実、4) データの細かいエラーチェックができ、信頼性のあるデータ生成が可能になるなど、従来のエミュレータ入力のユーザビリティを損なわず、オープン系システムと基幹系システムを社内ポータル上でシームレスに統合し、快適な業務オペレーションが行えるようになりました。

また、エミュレータ入力時の問題点であった、1) 表示文字制限の問題、2) 画面レイアウトの不自由さ、3) ライセンス・コストの問題などを解決することもできました。

日立は今回のイトーキへの「Biz/Browser」導入を皮切りに、基幹系システムのこれまでの既存資産を有効に活用し、エミュレータを利用した業務システムから Web 化への移行ニーズに柔軟に対応できる、「Biz/Browser」を利用した Web ソリューションを本格展開してまいります。

商標表記

- ・ Biz/Browser は、アクシスソフト株式会社の商標です。
- ・ その他記載の会社名，製品名は，それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

関連情報

Biz/Browser <http://www.hitachi.co.jp/biz/>

株式会社イトーキ <http://www.itoki.co.jp/>

アクシスソフト株式会社 <http://www.axissoft.co.jp/>

問合せ先

E-mail : info-biz@ebina.hitachi.co.jp

取扱事業部・照会先

株式会社 日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ

ソリューション統括本部 マーケティング部【担当：武子（たけし）】

〒140 - 0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館

TEL : 03 - 5471 - 2942 (ダイヤルイン)

- 以 上 -

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
